

杉村楚人冠 オキカウ 評論家。明治五年七月二十五日和歌山縣生乳、

昭和二十年十月二十九日歿（八七—一九四五）。本名廣太郎 ヒロタロウ。別號一妖星、危

秋、廣、枯淡菴、楚、紀淨縱橫生、縱橫、縱橫生、杉村危秋、杉村縱

橫等。明治二十年英吉利法律學校卒。雜誌編輯、通譯等を経、二十

六年、『東京朝日新聞』入社、ロンドン特派員、調査部初代部長、監査

役等歴任。『楚人冠全集』全十八卷（昭和十二年—十八年日本評論

社）刊。

著書『肺病全快談』（杉村縱横各、編、明治四十年五月二十四日實業

之日本社）、『七花八裂』（同、明治四十一年一月一日丙午出版社藏

版、井別堂 イノボ 雞聲堂）、『大英遊記』（内題「大英遊記」明治四十一年一月一

日有樂社）、『全球周遊』（明治四十一年一月十五日有樂社）、『厲

人瀆語』（明治四十三年四月十日有樂社）、『ENGLAND THROUGH JAP-

ANESE EYES（譯大英遊記）』（チャーサー、ロイド譯、明治四十二年九

月十八日有樂社）、『大英遊記 大英遊記』（合本縮刷・大正二年八月十六日至

誠堂書店）、『弱者の爲心』（大正五年十一月五日至誠堂書店「大正

名著文庫」）、『蟲のあごころ』（大正十一年十一月八日至誠堂書

店）、『温泉嶽を繞る』（根本叶芳共著、大正十二年四月十日長

崎・温泉八公園發展會）、『白馬城』（大正十四年十一月二十九日至誠

堂書店「湖畔叢書」）、『旅風』（共作、大正十五年十一月二十八日

東京朝日新聞發行所）、『新聞紙の内外』（本名、

昭和二年二月五日日本評論社）、『經濟隨想』（同、

合著・東京朝日新聞經濟部編、昭和二年五月七日自

本評論社）、『らるる（人々）』（昭和二年一月五日朝日新聞社）、『そ



そら（空）』（昭和二年一月五日朝日新聞社）、『そら（空）』（昭和二年一月五日朝日新聞社）

- 『他』(昭和四年二月、二十日朝日新聞社)、『新聞の語』(木名、昭和四年七月一日朝日新聞社「朝日密談講座」)、『小望讀本批到産談會』(同、共著、坂崎坦編、昭和七年四月十日朝日新聞社)、『續湖畔吟』(昭和七年八月、二十八日日本評論社)、『「メートル」法強制施行反對意見集』(木名、合著、昭和八年八月七日岡部長景刊)、『濱口梧陵小傳』(同、編、昭和九年四月二十一日月刊、濱口梧陵翁五十年祭協賛會)、『續々湖畔吟』(昭和十年六月十九日日本評論社)、『山中說法』(昭和十年七月五日日本評論社)、『隨筆「おいかく」』(昭和十年十二月、二十五日四條書房)、『おと見のり見』(昭和十一年九月、二十日日本評論社)、『柱年の望風』(合著、朝日新聞社編、昭和十五年八月、二十日朝日新聞社)、『おららのまゝ人々』(土岐善慶解説、昭和二十四年十二月、二十日朝日新聞社「朝日文庫」)等。

